

「御堂筋イルミネーション2021業務」にかかる 最優秀提案者が決定しました

大阪・光の饗宴実行委員会（構成団体：大阪府、大阪市、公益財団法人大阪観光局、経済界）では、「御堂筋イルミネーション2021業務」について、公募型プロポーザルデザインビルド方式により提案募集を行い、審査会の審査を経て、次のとおり最優秀提案者（契約候補者）を決定しましたので、お知らせします。

1. 案件名

御堂筋イルミネーション2021業務

2. 最優秀提案者（契約候補者）

御堂筋イルミネーションデザイン共同企業体（株式会社金沢電機、株式会社LEM空間工房）

評価点：532点（600点満点中）（うち価格点60点、提案金額224,191,000円）

3. 審査結果の概要

(1) 提案者 全3者（申込順）

- ・御堂筋イルミネーションデザイン共同企業体（株式会社金沢電機、株式会社LEM空間工房）
- ・御堂筋イルミネーションCom（TSP太陽株式会社、旭電業株式会社）
- ・御堂筋イルミネーション共同事業体（ソニーピーシーエル株式会社、ノンクラシック株式会社、株式会社ディー・エヌ・エー、小寺電業株式会社）

(2) 提案者の評価点（得点順）

- ・評価点532点（提案金額224,191,000円）
- ・評価点456点（提案金額224,180,000円）
- ・評価点409点（提案金額224,196,500円）

4. 最優秀提案者の選定理由

- ・ボリューム感があるとともに、沿道ビルのファサードライトアップを行うことで、御堂筋の建物も含む一体感があり、きらびやかかつ上質なデザインの提案内容であった。
- ・子ども参加型のコンテンツなど、魅力的な内容が盛り込まれている点なども評価し選定した。
- ・デザインの具体化にあたっては、実行委員会と十分調整すること。

5. 審査委員

（五十音順、敬称略）

氏 名	選任理由
麻生 美希 (同志社女子大学 生活科学部 准教授)	地域遺産や文化的景観を活かしたまちづくりに精通しており、都市景観などの観点から提案内容を審査していただくため。
小柴 学司 (株)マイベルコンサルティング 代表取締役)	会計・経理に関する専門知識を有しており、企画・マーケティング、会計・経営などの観点から提案内容を審査していただくため。
野村 佳子 (摂南大学 経済学部 教授)	観光産業の企業等とも連携した観光振興について精通しており、観光プロモーションなどの観点から提案内容を審査していただくため。
間宮 吉彦 (大阪芸術大学 芸術学部 教授)	商業施設をはじめ、あらゆるジャンルのインテリアから建築までのデザインをトータルに手がけられており、空間デザインなどの観点から提案内容を審査していただくため。